

内野・五十嵐まち協だより

第20号

発行 内野・五十嵐まちづくり協議会 発行日 令和5年1月

内野ジュニアプラスバンド WISH



西内野コミ協吹奏楽団



内野盆踊りの会



永島流新潟樽砵伝承会



参加団体の皆さんが協力した第4回新川音楽祭

秋晴れの、令和4年11月12日10時から内野まちづくりセンター3階ホールに於いて、第4回新川音楽祭が開催されました。初めに主催者代表として小泉利男 内野・五十嵐まちづくり協議会会長よりご挨拶を頂きました。参加団体は13団体で、バラエティー富んだ幅広い音楽が集まりました。内野小学校のプラスバンドや西高校と西内野コミ協の吹奏楽団また新潟大学生クレシェンドの演奏やギターサークルとアンサンブルまた合唱団や歌声サークルかと思えば、三味線の音が響く越後ごぜ唄も!今度は民謡と舞い踊り、最後は内野の盆踊りで大きな輪が広がりました。入場者は400人弱で新潟市内はもとより、県内外から来ていただきました。またすべての団体の

映像がYouTube配信され日本全国の方々から視聴して頂きました。新型コロナの影響も心配されましたが、参加演奏者や入場者全員の名簿と体温チェックを実施した結果、心配された新型コロナの影響も見られませんでした。これは実行委員会の皆様とスタッフや関係者の皆様方の努力の賜物だと心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

これからも地域の皆様方からのご理解とご協力を頂きながら「新川音楽祭」を継続して進めていきたいと思いますのでご支援ご協力を宜しくお願い申し上げます。

【新潟市補助事業】文化・スポーツ部主催
(新川音楽祭実行委員長 佐藤 正人)

人権講座「地域で見守るこどもの人権」を開催しました



新潟市西地区公民館との共催事業、人権講座「地域で見守るこどもの人権」を10月29日(土) 13時30分から内野まちづくりセンターで開催し、小中高校生の保護者をはじめ子どもの活動に関わっている方や学校関係者も含め100名近くの参加がありました。

「みんなで考えよう!不登校の子が安心して生きる♡地域!」と題して、第1部は内野小学校、内野中学校の教頭先生から「内野地域の不登校児童・生徒の現状と学校の対応」について報告があり、第2部は「不登校経験者のリアル～子のココロと親の気持ち」と題して実際に不登校を経験した方から生の声を伝えてもらえました。第3部では「不登校っ子と家族の安心基地～フリースクールってどんなところ?」として内野町のフリースクール代表者と新潟県人権擁護委員の方から居場所や相談先について説明がありました。

講座をとおして、子ども自身が生き生きと活動

し存在意義を感じることでできる「心の居場所」や自己実現に向けた意欲を高める取り組みと、それぞれの家族にに応じて必要な支援を地域で連携して進めていくことの必要性を考える機会となりました。また、講座終了後には個別の相談コーナーを設け、多くの相談が寄せられました。

参加者からは「地域での声かけはむずかしいが、外で会ったときは『お帰り』や『おはよう』と声をかけたい。愛情の大切さや子どもを褒めること、何よりも子どもに寄り添うことの大切さを感じた」、「第2部でお話して下さった方々本当にありがとうございました。本人や保護者の苦しさを周囲が少しでも理解し、受け止め、支えていくことの大切さを改めて思った」、「地域から多くの方が参加しているのを見て、ますます内野の地域が住みやすくなるために自分の力を活かしていきたいと思った」など多くの意見が寄せられました。

【西区社会福祉協議会 助成事業】

これまで実施した事業

内野一斉クリーンデー	6/5～6/26	生活環境部	新潟市補助事業
内野地区カーリンコン大会	6/14・11/15	文化・スポーツ部	新潟市補助事業
夏休み子ども映画劇場	8/3・8/4	福祉部	西区社会福祉協議会から助成
佐々木進 写真展	10/1～10/9	まちづくり部	内野まちづくりセンター自主事業
佐々木呼雲 陶芸展	10/15～10/23	まちづくり部	内野まちづくりセンター自主事業
なつかしき風景V猪爪彦一展	11/5～11/13	まちづくり部	内野まちづくりセンター自主事業
利用団体代表者会議	11/26	事務局	

小学校が映画館に「がっこうでえいが」



この度、令和4年10月7日に、新潟市立内野小学校創立150周年記念パワーアップ事業のひとつ、地域学校協働活動として、内野・五十嵐まちづくり協議会福祉部主催、新潟市立内野小学校PTA、シネ・ウィンド、一般社団法人スマイルストーリーが協力し、小学校の体育館で映画上映会を開催しました。

この企画は、内野地域の皆様に、地域の子どもの多世代交流を促進し、高齢者の孤立防止、地域の活性化を図りたいという願いと、地域に開かれた学校を目指すことを目的に計画しました。

当日は、雨天のため小学校のグラウンドを体育館に変更して開催しましたが、中原八一市長や佐藤正人市議会議員のほか、たくさんの皆様からも激励に駆けつけていただきました。また、内



野小学校6年生の子どもたちが企画した縁日コーナーや、地域の飲食店の出店など、約800名の皆様にお越しいただき大変有益な会になりました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、地域の方が学校に訪れることができなかった数年ですが、このイベントを通して地域の人たちの学校への理解と愛着を再確認できたこと、子どもたちの笑顔が輝いていたこと、なにより子どもたちの笑顔によってひとつに繋がれたことに、大変感謝しております。

内野地域の多世代の関係性の再構築や共生社会への実現、そして今求められる共助の心の復活への第一歩が踏み出せたと思います。

【新潟市補助事業】（福祉部 綱本 麻利子）

しんくみピーターパン募金2団体が寄付を受けました

しんくみピーターパン募金は、全国の信用組合のお客様が契約しているピーターパンカードの利用金額を還元して、障がいや難病と闘っている子どもたちやその家族への支援活動、子どもたちの健全育成活動に役立つことを目標に寄付を行っているものであり、平成6年から始まった活動です。

この度 寄付の対象団体として、内野・五十嵐まちづくり協議会が推薦した「ひまわりクラブ」と「こども食堂」が選ばれ、9月6日に内野まちづくりセンターで授与式が行われ、興栄信用組合の清水理事長から「ひまわりクラブ」の代表山田様と「こども食堂」の代表綱本様に目録と寄付金が授与されました。

授与された寄付金を、「ひまわりクラブ」では



絵本などの図書の購入にあて、「こども食堂」では冷蔵庫などの備品の充実を図り、それぞれの活動をより活発に進めることとしています。

大学南が丘自治会設立50周年記念事業「ウォーキング大会」



自治会設立50年を迎え、大学南が丘の地域を知り、住民の絆を深めるため、ウォーキング大会が10月30日に開催されました。参加者75名が大学南第1公園をスタートし、大学南が丘地内5カ所の公園と新潟大学構内を回るAコース、大学南が丘地内5カ所の公園を回るBコースで行

われました。老若男女、公園でのポイントシールを集めゴールした人には達成感、抽選会では笑顔がいっぱいでした。参加者、ボランティア、スタッフの皆様のご協力が無事開催することが出来ました。

(大学南が丘自治会運営委員 野島)

内野山手「地域の茶の間」作品展



内野山手「地域の茶の間」作品展が、内野まちづくりセンター1階ロビーと交流スペースを会場に11月19日から12月4日まで開催されました。

この作品展は、毎年地域の交流と活性化を目的に、内野山手自治会で開催されているもので、内野まちづくりセンターでの開催は平成30年から始まり今回で4回目となります。

出展された作品は、絵画、書、写真や、洋服、編



み物、手芸、折り紙、貼り絵、木目込み、切り絵、木彫仏などの他子供会の作品と多彩で多才な内容で、作品を鑑賞された方々からは素晴らしいとの声が多く寄せられていました。

まちづくりセンターでは、自治会活動やサークル活動を通じた作品の展示をこれからも開催したいと考えています。計画の際は、センター事務室にぜひご相談ください。

※この広報誌「内野・五十嵐まち協だより」は「新潟市補助事業」を利用して発行しています。